

令和4(2022)年7月14日

報道関係者  
地域広報関係者 各位

国際日本文化研究センター

## 「第5回 日文研－京都アカデミックブリッジ」開催のお知らせ

国際日本文化研究センター(日文研)は、京都新聞社と連携し、これまでの研究や最新成果を市民の皆さまに発信することを目的として、京都市中心部の会場で継続的に「日文研－京都アカデミックブリッジ」を開催しています。

第5回目は、京都新聞文化ホール(京都新聞ビル7階)を会場として、下記のとおり開催しますので、周知へのご協力をよろしくお願いいたします。取材を希望されるメディアの皆様は、下記事務局の京都新聞COM事業推進局開発推進部に、事前にご連絡ください。

### 記

- タイトル: 第5回 日文研－京都アカデミックブリッジ
- テーマ: 「時代劇をつくろう 太秦の力」
- 日時: 2022年8月11日(木・祝) 18:00-20:00(開場17:30)
- 会場: 京都新聞文化ホール  
(京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都新聞ビル7階)
- 参加料: 無料、要申込(定員100名、応募多数の場合は抽選)
- 内容: 今年は、かつて映画館が林立した新京極開通から150年。来年は松竹下加茂撮影所設立から100年、2025年には阪東妻三郎プロダクションが太秦で初の撮影所を設けてから100年を迎えます。数々の名作を生み出してきた映画産業のまち・京都で、原作者や脚本家、俳優と研究者が、未来の時代劇を語り合います。自由で楽しい議論をお楽しみください。
  - 【1】パネルディスカッション
    - 【パネリスト】 澤田瞳子(作家)
    - 谷 慶子(脚本家・立命館大学映像学部准教授)
    - 三谷昌登(俳優・脚本家)
    - 磯田道史(国際日本文化研究センター教授)
  - 【司会進行】 西田彰一(国際日本文化研究センタープロジェクト研究員)

### 【2】質疑応答

※日本語で行います。詳細については、以下のURLをご参照ください。

[https://www.nichibun.ac.jp/ja/events/academic\\_bridge/2022/08/11/](https://www.nichibun.ac.jp/ja/events/academic_bridge/2022/08/11/)

本件お問い合わせ先:

事務局 京都新聞COM事業推進局開発推進部

TEL: 075-255-9757(平日10:00-17:00) E-mail: keikaku@mb.kyoto-np.co.jp

○申し込み方法:参加をご希望の方は、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望人数(複数名参加希望の場合は全員の必要事項)、パネリストへの質問事項を明記のうえ、はがき、Eメールまたは応募フォームからお申し込みください。  
応募多数の場合は、抽選を行います。参加者にはがき(聴講券)を発送しますので、当日持参してください。

応募締め切り:2022年7月28日(木)必着

○申 込 先:【は が き】〒604-8567 京都市中京区烏丸通夷川上ル  
京都新聞COM事業推進局内  
「日文研-京都アカデミックブリッジ」係  
【E - m a i l】[keikaku@mb.kyoto-np.co.jp](mailto:keikaku@mb.kyoto-np.co.jp)  
【応募フォーム】[https://kyoto-np.jp/\\_JwNoZmY](https://kyoto-np.jp/_JwNoZmY)

○主 催:国際日本文化研究センター、京都新聞  
○協 力:文化庁 地域文化創生本部  
○別 添 資 料:第5回 日文研-京都アカデミック ブリッジ広報チラシ